

港北区イコット通信

港北区明るい選挙推進協議会 活動報告

第85号 平成30年3月発行

せんきょフォーラム（出前授業）



イコットJr.

日本大学高等学校スーパーグローバルクラスと大綱中学校で、せんきょフォーラムとして出前授業を実施しました。それぞれの学校の特色や要望に合わせた授業を行うことで、生徒たちも積極的に授業に参加してくれ、「18歳になったら投票に行こうと思った」などの前向きな感想が多数ありました！



日本大学高等学校スーパーグローバルクラスでは、市長選の立候補者として、空地の利用方法を政策提案するグループワークを実施しました。「保育園に入れないと聞いたら保育園を作ろう」、「勉強する場所がないから図書館がほしい」など、積極的な議論が行われました。その後、検討した政策についてプレゼンテーションがなされ、今度は有権者の立場でどの政策がいいかを考え、模擬投票を実施しました。本物の投票器材に触れることで、新鮮な反応がありました。

大綱中学校3年生約330人を対象に、衆院選の選挙公報を見て、投票のポイントを考えるグループワークを実施しました。「SNSで情報発信しているので若者にも伝わりやすい」、「具体的な政策が伝わらない」など、活発な議論が行われました。その後、グループで出した意見についてプレゼンテーションを行いました。このせんきょフォーラムについては、タウンニュースの取材があり、2月22日号に掲載されました。



タウンニュース2月22日

<生徒たちの授業の感想（振り返りシートから）>

Q 若年層の投票率を上げるためには、どうしたらいいと思いますか？

- ・ネットやアプリなどを使って、投票所に行かなくても簡単に投票できるようにする。
- ・義務教育で、今回の授業のように、投票や政治について重要性を学ばせる。
- ・若者が興味を持つような媒体（SNSやTV、若者向けの雑誌など）で政治のおもしろさを伝える。
- ・便利な場所に投票所を増やし、どこでも投票できるようにする。

Q 授業の感想

- ・18歳になったら選挙に行こうと思った。（同意見多数）
- ・学校の授業で選挙について学んではいたが、まだ自分には関係ないと思っていた。今回実際に政策を考えたり投票する体験をして、他人事ではないと思った。
- ・本物の投票用紙や器材を見ることができておもしろかった。
- ・普段から新聞を読むなど、政治について情報収集したいと思った。
- ・政策を考えることの難しさを実感した。

若年層の投票率を上げるためには、SNSの活用が必要という意見がありました。今後の啓発の参考にしていきます！



大規模イベントでの啓発



めいすいくん

1月7日の港北駅伝大会と、2月17、18日の大倉山観梅会で啓発を行いました！ 駅伝大会では、マリノスケ、ミズキーと一緒にめいすいくんがランナーを応援し、子供たちとふれあいました。大倉山観梅会では、本部ブースでウェットティッシュと啓発冊子の配布を行いました。オリジナルの啓発物品（絆創膏とウェットティッシュ）も人気で、両イベントで合計3,000個配布しました。



2/17.18 大倉山観梅会

配布した
絆創膏 & ウェットティッシュ

ランナーや応援に来ていた子供たちとたくさんふれあい、明推の活動をPRしてきました！



1/7 港北駅伝大会



平成29年度市・区明るい選挙推進大会について



2月14日に新都市ホールで市・区明推大会が開催されました。河合敦氏による講演や各区の事例発表などが行われ、港北区からも多くの推進員の方にご参加いただきました。あ



↑港北区のパネル展示

平成30年度港北区明るい選挙推進大会・推進員研修会について

これまで、区の明推大会も2月頃に開催していましたが、市の明推大会と時期が重なり、推進員の方の負担となっていたため、来年度から6月頃開催することにしました。また、推進大会と推進員研修を兼ねて実施することで、内容の充実も図っていきたく考えています。詳しくは、また来年度、通知をお送りしますので、ぜひご参加ください！

平成30年度港北区明るい選挙推進大会
概要（予定）

開催時期	平成30年6月頃
場所	港北区役所
対象	推進委員・推進員
内容	表彰、事例発表、研修等



平成29年度も大変お世話になりました。来年度もよろしくお願いいたします！

港北区明るい選挙推進協議会事務局
(港北区役所総務課統計選挙係)
電話：540-2215
FAX：540-2209